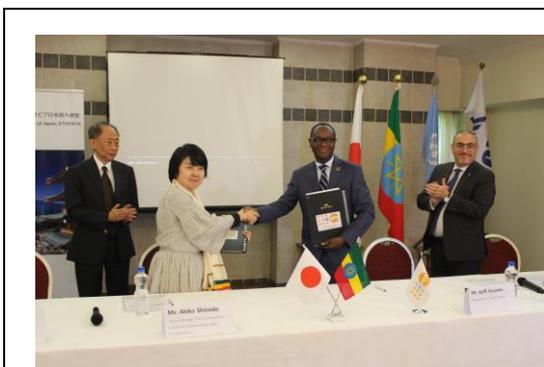


## 伊藤忠商事と UNFPA との共同プロジェクトに関する発足式

2024年3月12日、在エチオピア日本大使館は、伊藤忠商事と UNFPA との間で行われた、伊藤忠が、UNFPA の行う月経に関する健康・衛生・生活向上を通じた女性と女児のエンパワーメントプロジェクトの実施を支援するために売上に応じた寄付を行う、合同プロジェクト発足式を開催しました。

このプロジェクトは、再利用可能な生理用ナプキンやショーツの縫製とビジネススキルの習得による収入創出活動を通じた女性と女児のエンパワーメント、月経の健康・衛生・家族計画・性と生殖に関する健康と権利（SRHR）に関する啓発活動、及び健康情報を広めるためのピア・エデュケーターの能力開発訓練と縫製スキルのトレーナー訓練を通じたコミュニティのエンパワーメントが目的とされています。式典では、柴田大使、ラミズ・アラクバロフ・エチオピア国連常駐調整官兼人道調整官らによる立ち会いのもと、信田阿芸子伊藤忠商事アディスアベバ事務所長とコフィ・コウアメ UNFPA エチオピア事務所長との間で署名が行われました。

本式典において柴田大使は、日本政府にとって、女性のエンパワーメントは開発協力の指針となる最優先課題のひとつであり、女性のエンパワーメント実現のためには、政府、国際機関、民間セクターの協力が極めて重要である点、またこの事業が、異なるセクターの当事者が共通の目標に向かって協力するモデルケースの一つになることを強く願う旨述べました。



署名



集合写真